



 三省堂書店

2022年4月22日発表
株式会社三省堂書店

神保町に巨大”しおり”が！

三省堂書店神保町本店は”第二章”へ。建て替えのため一時閉店。

株式会社三省堂書店は、2022年5月8日（日）をもちまして本社・本店ビル（東京都千代田区神田神保町一丁目1番、隣接する第2・第3アネックスビルを含む 敷地面積合計1745.78㎡）をビルの建て替えのため、一時閉店させていただきます。

本店閉店後は、6月1日（水）（予定）より千代田区神田小川町2-5（元・ヴィクトリアゴルフ御茶ノ水店ビル）の仮店舗にて営業致します。新店舗は2025年（予定）に再び神田神保町一丁目1番にて営業を開始いたします。

【巨大”しおり”】

公開日：4月25日（月）～

場所：三省堂書店神保町本店 靖国通り側壁面

三省堂書店神保町本店は今回の一時閉店を、100年先、200年先に書店という文化を残していくための挑戦と位置づけました。

三省堂書店神保町本店の”第二章”が始まる前のひとつの区切りの象徴として巨大”しおり”を掲出します。

神保町本店では巨大”しおり”と同じデザインのしおりを配布します。※なくなり次第終了



あたらしい出会いをくれる場所。
つまらない毎日から抜け出せる場所。
待ち合わせにちょうどいい場所。
世界のかたちが見える場所。
それぞれにとって意味があり、
それぞれにとって心地いい。
書店は、そんな場所だと思います。
100年先も、200年先も、
書店という文化を残していきたい。
神保町本店はこの度、
建て替えのため、一時閉店いたします。
未来に書店を残すため、現状維持よりも、
挑戦を選びます。
もっとたくさんの人が、本と出会い、
本を楽しめる場所に、生まれ変わってみせる。
神保町本店の第二章に、
どうぞご期待ください。

三省堂書店



神保町本店は、第二章へ。

 三省堂書店

【三省堂書店神保町本店は第二章へ。一時閉店セレモニー】

実施日時：5月8日（日） 20：30～

場所：三省堂書店神保町本店 正面入口（靖国通り）

亀井崇雄 代表取締役社長による挨拶など

※閉店時間は20時ですが、20：30頃の開始を予定しております。お客様の滞留状況により開始時間が前後する場合がございますので予めご了承ください。

・関連イベント情報

【神保町本店名物 タワー積み 今回はツインタワー！】

開催期間：実施中 場所：1階エレベーター前

神保町本店の40年間で1番売れた本『思考の整理学』（外山滋比古 ちくま文庫）と、今年の本屋大賞受賞作『同志少女よ、敵を撃て』（逢坂冬馬 早川書房）のツインタワーが登場。

【皆さんのおもいでをおしえてください】

開催期間：実施中 場所：1階エレベーター前

神保町本店の40年を振り返り、お客様からのメッセージを掲示するコーナーを展開しています。メッセージをその場でご記入いただけます。

【読書は選ぶところから始まっている。著名人選書フェア】

開催期間：実施中 場所：1階

本読みのプロでもある作家による選書フェアを開催しています。綾辻行人、伊坂幸太郎、伊集院静、浦沢直樹、江國香織、恩田陸、川上弘美、又吉直樹、宮部みゆきなど83名が神保町本店のために選りすぐりの書籍を紹介。それぞれの書籍には選者からのコメントが付いており、実際に購入することも可能。本好きなら一見の価値あります。



■三省堂書店神保町本店

所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1

営業時間：10:00～20:00

電話番号：03-3233-3312

公式サイト：<https://www.books-sanseido.co.jp/>



1階から6階までの売場面積は約1,000坪。蔵書は140万冊に及びます。

現社屋は、1981年3月に創業100周年記念事業として竣工致しました。その後、長きにわたり神保町本店（旧・神田本店）として、多くのお客様にご愛顧を頂いて参りましたが、建設から約40年が経過し建物設備の老朽化が進んだことから、建て替えを決定致しました。

■内容に関してのお問い合わせ・取材のお申込み

奥村知花（キャトル・セゾン）TEL：090-5313-7163 E-mail：chicachicao@honshabe.com

村上智基（コ・ラボ）TEL：090-9691-5215 E-mail：tomoki.murakami@hakuodo.co.jp